

今週のテーマ

カントリーリスク分析

- 1. 一週間のまとめ
 - (1) 与党陣営の動き
～協議再開 大統領選は24年後期～
..... 1p
 - (2) 野党陣営の動き
～予備選直前でAD候補が延期要請～
..... 3p
 - (3) 外国の動き
～米政府 経済制裁を大幅に緩和～
..... 4p
 - (4) 今週、来週の主なイベント
..... 5p
 - (5) 債券の元利不払い状況
..... 6p
- 2. 米国人のベネズエラ債購入を許可
..... 7p
- 3. 米 石油・ガスセクターの制裁を緩和
..... 9p

債券指標の動き

- 4. ベネズエラ債券・経済指標の増減
..... 11p



(写真) ホルヘ・ロドリゲス国会議長 X
“与野党協議団代表 協議再開に当たり合意書に署名”

一週間のまとめ (23年10月15日～10月21日)

(1) 与党陣営の動き ～協議再開 大統領選は24年後期～

10月17日 カリブ海の島国バルバドスにて、与野党協議が再開した。

同日、与野党代表は合意書に署名。
大統領選に向けた基本事項について合意した。

主な合意事項は「ベネズエラ・トゥデイ No.975」を参照されたいが、特に重要な合意は2点。「大統領選を2024年後期(7～12月)に実施することが決定したこと」と「ベネズエラ憲法・法律を満たした人物が大統領選に出馬できること」だろう。

POINT

今週日曜日(10月22日) ベネズエラでは、大統領選の野党統一候補を決めるための予備選が実施される。

事前の世論調査を見る限り、当選者はマリア・コリナ・マチャド候補で決定と言える状況だが、マチャド候補は行政監督庁の命令(自己資産の不正申請疑惑)により出馬禁止措置を受けている。

**与野党協議団 バルバ
ドスにて合意書に署
名。**

与党協議団のホルヘ・ロドリゲス代表(国会議長)は、「この合意を交わした時点で、出馬禁止措置を受けている人物はベネズエラ法に則して大統領選に出馬できないことが確定した」と説明しており、マドゥロ政権はマチャド候補を大統領選に出馬させない意思を明確に示している。

**大統領選は24年後期
に実施。**

筆者の認識では、主要野党の中で「第一正義党(PJ)」「行動民主党(AD)」「新時代党(UNT)」の3党の関係者は「出馬禁止措置を受けた人物が大統領選への出馬を模索するのは、結果的に大統領選を混乱させる」とのスタンスを示しており、ロドリゲス議長の発言を容認している印象がある。

**出馬禁止措置について
PJ、AD、UNTは事実上
容認。**

しかし、「大衆意思党(VP)」はマチャド候補の支持を表明。PJ、AD、UNTの方針に同意しておらず、マチャド候補の出馬禁止措置の解除を模索しているように見える。なお、与党協議団は、VPの党员として与野党協議に出席する予定だったレスター・トレド氏の出席を拒絶。10月17日に交わされた与野党合意にトレド氏は出席しなかった。

また、米国政府はブリンケン国務長官、ファン・ゴンサレス大統領補佐官らが、合意締結後に「出馬禁止措置の解除を求める」との意思を示しており、表向きには出馬禁止措置を巡る米国と主要野党のスタンスに微妙なズレがある印象を受けている。

**VP・VV・米国は措置解
除を模索。**

出馬禁止措置を巡る与野党・米国の対立は懸念として残りそうだ。

もう1つの重要な合意が、大統領選を2024年後期(7~12月)で実施することが決まった点。マドゥロ政権は、前倒しで大統領選を実施するとの方針を度々示してきたが、少なくとも7月以降の開催で落ち着きそうだ。

具体的な選挙スケジュールは、「選挙管理委員会(CNE)」との相談の上で、与野党協議を通じて決める予定になっている。

POINT

(2) 野党陣営の動き ～予備選直前でAD候補が延期要請～

2024年に予定されている大統領選の野党統一候補を決めるための予備選挙は、10月22日に開催される(時差の都合上、このレポートが送られる時点では予備選は始まったばかり)。

この予備選の2日前の10月20日 AD推薦で予備選に出馬しているカルロス・プロスペリ候補は、「深刻なイレギュラーが起きている」との理由で予備選の延期を要請した。

AD 推薦のプロスペリ候補 予備選の運営に複数の問題を指摘。

プロスペリ候補によると、「10月19日の時点でも投票場が当初予定していた会場から変わっており、有権者が投票場に行けず混乱する」という。

また、「投票場を管理する作業員にマチャド候補率いる「Vente Venezuela」の関係者が多すぎて、不平等な構成になっている」と指摘。

他「10月19日の時点で多くの投票会場で投票に必要な資材が運ばれていない」とした。

予備選にイレギュラーがあるなら予備選から離脱すると表明。

また、「仮に予備選にイレギュラーが確認されたのであればADは予備選から離脱する」とも発言しており、暗雲が立ち込めている。

前述の通り、予備選の結果はマチャド候補の当選でほぼ確定しており、イレギュラーの有無に関わらず圧倒多数でマチャド候補が当選するだろう。

プロスペリ候補の真意は「予備選挙で勝利すること」というよりも、「予備選の投票率を下げ、マチャド候補の求心力を下げること」にあるように思える。

マチャド候補の支持者は「投票率を下げるための戦略」と批判。

世論調査会社「Delphos」は、「予備選に投票意思があると回答したのは全体の6割」としており、かなりの投票率を見込んでいるが、政治調査会社「Polianalitica」は10～12%と分析。予想に大きな開きがある。

なお、今回のプロスペリ候補の発言について、マチャド候補を支持しているVPは「予備選への信頼を損なわせるための攻撃」と批判。同じく急進野党系政党「LCR」のアンドレス・ベラスケス候補は「マドゥロ政権と手を組んだグループが予備選をボイコットしようとしている」と警鐘を鳴らすなど、予備選は開催直前で混沌とした状況になっている。

POINT

(3) 外国の動き ～米政府 経済制裁を大幅に緩和～

「[1. \(1\) 与党陣営の動き](#)」で紹介した通り、与野党協議が再開した。

これを受けて、米国政府は、下表にある6つの制裁包括ライセンスを更新または発行した（「[ベネズエラ・トゥデイ No.976](#)」）。

今回の制裁緩和は、筆者が想定していたよりも大幅な制裁緩和と言える。

詳細は本稿「[2. 米国人のベネズエラ債購入を許可](#)」「[3. 米国 石油・ガスセクターの制裁を緩和](#)」にて紹介するが、今回の制裁緩和によりベネズエラでの石油・ガスセクターのオペレーションに対する制限が大幅に解除され、生産・採掘・販売など通常の業務が可能になった。

米国の制裁が制限できるのは米国司法域内だけだが、ベネズエラで事業を行っている企業のほとんどは米国に関連した取引を行っており、制裁違反リスクを冒すことを避けるため、米国以外の企業も米国の制裁に従わなければならなかった。その意味で、今回の原油・ガスセクターへの制裁緩和は世界中の企業の経営判断に影響を与えることになる。

制裁以外のテーマでは、国連のグティエレス事務局長が「ベネズエラの人道支援基金の準備が完了した」と発言した（「[ベネズエラ・トゥデイ No.976](#)」）。

これは2022年11月に行われた与野党協議で合意したもので、外国で凍結されているベネズエラ政府系資産約32億ドルを国連管理の下で使用するための基金。まだ実務的な部分で詳細が詰め切れていないようだが、運用が現実的な段階に来ているということだろう。

**米国 ベネズエラ石
油・ガス・GOLD・債券
に関する制裁を緩和。**

**国連 32億ドルのベ
ネズエラ人道基金の運
用準備が大詰め。**

表： 米国政府が更新・発行した新たな制裁包括ライセンス

最新更新日	包括ライセンス	概要	期限
2023年10月18日	ライセンス 3I	特定の債券（国債）取り扱い、融資提供に対する特例措置	年 月 日
2023年10月18日	ライセンス 5M	2024年1月18日以降のPDVSA2020債に関する特定の取引許可	2024年1月18日
2023年10月18日	ライセンス 9H	特定の有価証券（PDVSA関連）の取り扱いに対する特例措置	年 月 日
2022年10月18日	ライセンス 43	CVGの金開発公社（Minerven）を含む取引に対する特例措置	年 月 日
2023年10月18日	ライセンス 44	ベネズエラでの石油・ガス分野の取引に対する特例措置	2024年4月18日
2023年10月18日	ライセンス 45	ベネズエラ国営航空会社の特定送還手続きに対する特例措置	年 月 日

（出所）米国 外国資産管理局（OFAC）サイトよりベネインベストメント作成

(4) 今週、来週の主なイベント

10月15日にエクアドルで開催された大統領選の決選投票は、右派系候補のダニエル・ノボア候補が当選。左派系のルイサ・ゴンサレス氏は敗退した。ゴンサレス候補は故チャベス元大統領の盟友であるラファエル・コレア元大統領の派閥に属する人物でゴンサレス候補が当選した場合、マドゥロ政権との関係強化が予見されたが、ノボア候補の当選によりベネズエラとエクアドルの接近は遠のいた。なお、ノボア候補はベネズエラ問題については特に強い関心は示しておらず、国際情勢が大きく変わらない限り、両国の関係が悪化することもなさそうだ。

また、10月21日 「選挙管理委員会 (CNE)」 は、マドゥロ政権が進めているガイアナとの領土問題に関する国民投票を23年12月3日(日曜) に実施すると発表した。

この国民投票により何かが大きく変化するわけではないが、ナショナリズムの高揚を図り、外国の脅威を訴えることでマドゥロ政権の支持につなげる考えと思われる。

表： 10月15日～10月21日に起きた主なイベント

日付		内容
10月	15日	日 エクアドル大統領選決選投票 ダニエル・ノボア候補が当選
	16日	月
	17日	火 与野党協議 バルバドスで再開、合意書に署名
	18日	水 米国政府 ベネズエラに科していた経済制裁を緩和
	19日	木
	20日	金
	21日	土 エセキボ領土問題に関する国民投票 12月3日に実施

表： 10月22日～10月29日に予定されている主なイベント

日付		内容
10月	22日	日 ベネズエラ 予備選挙
		アルゼンチン 大統領選投票
	23日	月
	24日	火
	25日	水
	26日	木
	27日	金
	28日	土
	29日	日

(5) 債券の元利不払い状況

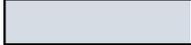
表：グレースピリオドの期限を迎える債券の現状（10月20日時点）

（単位：100万ドル）

種類	債券	猶予期間 失効日	元本	利息	種類	債券	猶予期間 失効日	元本	利息
国債	国債19	11月13日	2,496	483.6	PDVSA債	PDVSA26	6月15日	0	1,620.0
	国債24	5月13日	0	1,235.5		PDVSA24	6月16日	3,333	1,800.0
	国債25	5月21日	0	734.3		PDVSA21	12月17日	2,394	969.3
	国債26	5月21日	0	2,115.0		PDVSA35	6月17日	0	1,754.4
	国債23	6月7日	2,000	1,080.0		PDVSA220	9月17日	3,000	1,912.5
	国債28	6月7日	0	1,110.0		PDVSA27	5月12日	0	886.9
	国債18	7月1日	1,000	105.0		PDVSA37	11月12日	0	453.8
	国債20	1月9日	1,500	315.0		PDVSA22	11月27日	3,000	900.0
	国債36	7月29日	0	1,950.0		PDVSA20	11月27日	1,684	214.8
	国債34	2月13日	0	843.7		グレースピリオド満了未払		13,411	10,511.6
	国債31	9月5日	0	3,011.9		国債38	10月30日	0	43.8
	国債18	9月15日	1,053	102.6	PDVSA27	11月12日	0	80.6	
	国債18F	9月15日	0	40.8	PDVSA37	11月12日	0	41.3	
	国債22	8月23日	3,000	1,912.5	国債24	11月13日	0	103.0	
	国債27	10月15日	0	2,220.0	国債25	11月21日	0	176.3	
	国債38	4月30日	0	438.0	国債26	11月21日	0	61.1	
グレースピリオド満了未払			11,049	17,697.9	グレースピリオド期間中未払		0.0	506.1	
電力債18	4月10日	650.0	27.6	グレースピリオド期間含む未払計		25,109.8	28,743.2		
グレースピリオド満了未払			650.0	27.6	総計			53,853.0	
グレースピリオド切れの未払計			25,109.8	28,237					

(出所) ベネインベストメント作成

	グレースピリオド期間中
	政府組織100%保有債券
	グレースピリオド切れ(1回目)
	グレースピリオド切れ(2回目)
	グレースピリオド切れ(3回目)
	グレースピリオド切れ(4回目)

	グレースピリオド切れ(5回目)
	グレースピリオド切れ(6回目)
	グレースピリオド切れ(7回目)
	グレースピリオド切れ(8回目)
	グレースピリオド切れ(9回目)
	グレースピリオド切れ(10回目)
	グレースピリオド切れ(11回目)
	グレースピリオド切れ(12回目)

債務者	Grace Period 満了	Grace Period 期間中含む
政府	28,746.9	29,131.1
PDVSA	23,922.4	24,044.3

債務者	Grace Period 満了	Grace Period 期間中含む
電力公社	677.6	677.6
合計	53,346.9	53,853.0

POINT

2. 米国人のベネズエラ債購入を許可

「1. (3) 外国の動き」で紹介した通り、米国財務省「外国資産管理局 (OFAC)」は、10月18日付でベネズエラに対する経済制裁を緩和した。

同日、発行された制裁の包括ライセンスは6つ。

「包括ライセンス No.3」、「No.5」、「No.9」が更新され、

「包括ライセンス No.43」、「No.44」、「No.45」が新たに発行された。

包括ライセンス No.3

の更新で、ベネズエラ

政府が発行した手形・

国債の米国人による購

入等を許可。

包括ライセンスは、更新される毎に数字の後ろのアルファベットが進んでいく決まりで、「包括ライセンス No.3」は「I (9回目の更新)」、「No.5」は「M (13回目の更新)」、「No.9」は「H (8回目の更新)」となる。

「包括ライセンス No.3」は、ベネズエラ政府が発行した以下の手形・債券 (9~10ページ参照) について、米国人 (個人・法人含む) による流通市場での取引 (売買・売買仲介など) を許可する趣旨のライセンス。

「包括ライセンス No.9」は、PDVSA とその関係組織が発行した以下の債券 (11ページ参照) について、米国人 (個人・法人含む) による流通市場での取引 (売買・売買仲介など) を許可する趣旨のライセンス。

包括ライセンス No.9

の更新で、PDVSA が発

行した社債の米国人に

よる購入等を許可。

「包括ライセンス No.5」は、PDVSA 20年債に関する特例措置。PDVSA 20年債は、CITGO 株式50.1%が担保になっており、本来であれば債券保有者による差し押さえ手続きが可能だが、この差し押さえ手続きを阻止するためのライセンスである。

補足しておく、 「包括ライセンス No.5」は3カ月毎に更新され続けており、直近の更新期限は2023年10月20日だった。

つまり、「包括ライセンス No.3」「No.9」は、与野党協議の再開を理由とした制裁緩和のためのライセンス発行だが、「No.5」については、与野党協議再開の有無に関わらず、どちらにせよ今回のタイミングで更新されたライセンスである。

POINT

**包括ライセンス No.3、
No.9 の更新により、ベ
ネズエラ債の市場価格
が上昇。**

**ベネズエラ国債は先週
比65%増。**

**PDVSA 社債 (PDVSA
20 債除く) は先週比
158%増。**

**PDVSA 20 は先週比
29%増。**

今回「包括ライセンス No.3」「No.9」が更新されるまで米国人は、ベネズエラ国債・PDVSA 社債（両方含めて、ベネズエラ債）を売ることは可能だったが、購入することは禁止されていた。

また、この禁止事項は米国の金融機関がベネズエラ債の購入取引を仲介することも禁止していたため、米国に限らず世界中のベネズエラ債取引に影響が出ており、ベネズエラ債の流動性を著しく下げ、市場価格を低下させる要因となっていた。

今回、米国人によるベネズエラ債購入および米国金融機関の購入仲介が許可されたことで、ベネズエラ債の需要が急激に拡大し、市場価格は大きく上昇した。

本稿「[4. ベネズエラ債券・経済指標の増減](#)」にもある通り、ベネズエラ国債の取引価格は、先週時点で額面1ドルに対して10セント前後で取引されていたが、10月20日時点で16.5セントと先週比65%増。

PDVSA 社債（PDVSA 20年債除く）の取引価格は、先週時点で額面1ドルに対して6セント前後で取引されていたが、10月20日時点で15.5セントと先週比約158%増。

PDVSA 20年債の取引価格は、先週時点で額面1ドルに対して52.5セント前後で取引されていたが、10月20日時点で67.5セントと先週比約29%増となった。

今回の制裁緩和が債券保有者にとってプラスの出来事なのは疑いようがないが、債務再編や支払いの再開に至るまでにはまだいくつかステップがある。

債務再編を実現するために欠かせないのは、「米国政府がマドゥロ政権をベネズエラ政府と認識すること」。米国政府が「マドゥロ政権に国債・PDVSA 社債の債務再編権限がある」と認めないことには債務再編は始まらない。

逆に米国政府がマドゥロ政権をベネズエラ政府と認識すれば債務再編に大きな前進が期待できる。当面は米国にあるベネズエラ大使館とベネズエラにある米国大使館の外交活動が再開することが第1ステップと言えそうだ。

Annex – Venezuela-related Bonds Described in Paragraph (a) of General License 3I (GL 3I Bonds)

List of GL 3I Bonds, as of October 18, 2023:

ISIN	CUSIP	Issuer Name	Cpn	Issue Date	Maturity
XS0082274118	EC0634765	Pulp & Paper International Invts Ltd	8.5	12/2/1997	12/2/2002
XS0838835451	EJ4041160	Republic of Venezuela 11.75% Euro-Dollar Bonds 2026 Ltd/The	11.75	10/3/2012	10/21/2026
XS0504851535	EI2372072	Republic of Venezuela 8.25% Bonds 2024 Ltd/The	8.25	4/30/2010	10/13/2024
XS0838864808	EJ4040618	Republic of Venezuela 8.25% Bonds 2024 Ltd/The	8.25	10/3/2012	10/13/2024
USN7992HAA07	EF3856640	Sidetur Finance BV	10	5/3/2006	4/20/2016
US825870AA62	825870AA6	Sidetur Finance BV	10	5/3/2006	4/20/2016
XS0081483090	922655BR5	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2017
XS0081484817	GG7366808	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2021
XS0081487166	922655CJ2	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2026
XS0081483843	922655BV6	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2019
XS0081483504	922655BU8	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2019
XS0081486861	922655CH6	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2025
XS0081484064	922655BW4	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2020
XS0081483413	922655BT1	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2018
XS0081487240	922655CK9	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2026
XS0081486515	922655CG8	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2025
XS0081484908	922655CA1	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2022
XS0081485202	922655CB9	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2022
XS0081485467	922655CD5	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2023
XS0081483330	922655BS3	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2018
XS0081486192	922655CF0	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2024
XS0081484221	922655BX2	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2020
XS0081485541	922655CE3	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2024
XS0081484650	922655BY0	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2021
XS0081485384	922655CC7	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2023
XS0081487679	922655CL7	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	3/15/2027
XS0081469008	922655CS2	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2027
XS0081487836	922655CM5	Venezuela Global Strip	0	9/18/1997	9/15/2027
XS0081469859	922655CR4	Venezuela Global Strip	0	#N/A Field Not Applicable	9/15/2027
XS0081488644	922655CQ6	Venezuela Global Strip	0	#N/A Field Not Applicable	9/15/2027
XS0029484788	EF3043504	Venezuela Government International Bond	0	12/18/1990	4/15/2020

XS0029484861	EF3042142	Venezuela Government International Bond	0	12/18/1990	4/15/2020
XS0029484515	EF3043546	Venezuela Government International Bond	0	12/18/1990	4/15/2020
XS0029485322	TT3352321	Venezuela Government International Bond	0	12/18/1990	4/15/2020
XS0029484945	TT2005359	Venezuela Government International Bond	0	12/18/1990	4/15/2020
US922646AS37	922646AS3	Venezuela Government International Bond	9.25	9/18/1997	9/15/2027
US922646AT10	922646AT1	Venezuela Government International Bond	13.625	8/6/1998	8/15/2018
USP9395PAA95	EF5132735	Venezuela Government International Bond	13.625	9/27/2001	8/15/2018
US922646BE32	922646BE3	Venezuela Government International Bond	13.625	9/27/2001	8/15/2018
USP97475AD26	ED2379482	Venezuela Government International Bond	7	12/1/2003	12/1/2018
US922646BL74	922646BL7	Venezuela Government International Bond	9.375	1/14/2004	1/13/2034
XS0217249126	ED8955574	Venezuela Government International Bond	7.65	4/21/2005	4/21/2025
USP97475AG56	EF1877168	Venezuela Government International Bond	6	12/9/2005	12/9/2020
USP97475AJ95	EH0305910	Venezuela Government International Bond	7	11/15/2007	3/31/2038
USP17625AB33	EH3345228	Venezuela Government International Bond	9.25	5/7/2008	5/7/2028
USP17625AA59	EH3344783	Venezuela Government International Bond	9	5/7/2008	5/7/2023
USP97475AN08	EH9901297	Venezuela Government International Bond	7.75	10/13/2009	10/13/2019
USP97475AP55	EH9901214	Venezuela Government International Bond	8.25	10/13/2009	10/13/2024
USP17625AC16	EI3500440	Venezuela Government International Bond	12.75	8/23/2010	8/23/2022
USP17625AD98	EI7507573	Venezuela Government International Bond	11.95	8/5/2011	8/5/2031
USP17625AE71	EI8410553	Venezuela Government International Bond	11.75	10/21/2011	10/21/2026

(出所) 米国財務省外国資産管理局 (OFAC)

Annex – Bonds Described in Paragraph (a) of General License 9H

List of Bonds Described in Paragraph (a) of General License 9H, as of October 18, 2023:

ISIN	CUSIP	Issuer Name	Cpn	Issue Date	Maturity
XS0294364954	EG3110533	Petroleos de Venezuela SA	5.375	4/12/2007	4/12/2027
XS0294367205	EG3110772	Petroleos de Venezuela SA	5.5	4/12/2007	4/12/2037
USP7807HAK16	EI4173619	Petroleos de Venezuela SA	8.5	10/29/2010	11/2/2017
US716558AB79	716558AB7	Petroleos de Venezuela SA	8.5	10/29/2010	11/2/2017
US716558AC52	716558AC5	Petroleos de Venezuela SA	12.75	2/17/2011	2/17/2022
USP7807HAM71	EI5787318	Petroleos de Venezuela SA	12.75	2/17/2011	2/17/2022
US716558AD36	716558AD3	Petroleos de Venezuela SA	9	11/17/2011	11/17/2021
USP7807HAP03	EI8799468	Petroleos de Venezuela SA	9	11/17/2011	11/17/2021
USP7807HAQ85	EJ1968233	Petroleos de Venezuela SA	9.75	5/17/2012	5/17/2035
US716558AE19	716558AE1	Petroleos de Venezuela SA	9.75	5/17/2012	5/17/2035
USP7807HAR68	EJ9776299	Petroleos de Venezuela SA	6	11/15/2013	11/15/2026
US716558AF83	716558AF8	Petroleos de Venezuela SA	6	11/15/2013	11/15/2026
USP7807HAT25	EK2909308	Petroleos de Venezuela SA	6	5/16/2014	5/16/2024
US716558AG66	716558AG6	Petroleos de Venezuela SA	6	5/16/2014	5/16/2024
XS1126891685	JV9618804	Petroleos de Venezuela SA	6	10/28/2014	10/28/2022
USP7807HAV70	QZ9940003	Petroleos de Venezuela SA	8.5	10/28/2016	10/27/2020
US716558AH40	716558AH4	Petroleos de Venezuela SA	8.5	10/28/2016	10/27/2020
USG70415AC18	DD0110070	Petrozuata Finance Inc	8.37	6/27/1997	10/1/2022
US71676QAE61	71676QAE6	Petrozuata Finance Inc	8.37	6/27/1997	10/1/2022
USG2025MAB75	CP5100153	Cerro Negro Finance Ltd	7.9	6/18/1998	12/1/2020
US156877AC63	156877AC6	Cerro Negro Finance Ltd	8.03	6/18/1998	6/1/2028
USG2025MAC58	CP5100211	Cerro Negro Finance Ltd	8.03	6/18/1998	6/1/2028
US156877AB80	156877AB8	Cerro Negro Finance Ltd	7.9	6/18/1998	12/1/2020
XS0356521160	EH2888749	CA La Electricidad de Caracas	8.5	4/10/2008	4/10/2018

(出所) 米国財務省外国資産管理局 (OFAC)

POINT

**包括ライセンス No.44
の発行で、石油・ガスセ
クターのオペレーショ
ン全般（生産・採掘・販
売等）を許可。**

**石油・ガス事業に必要
な財・サービスの支払
いも可能に。**

**中国含むベネズエラで
の活動を休止していた
企業も活動再開を検
討。**

3. 米国 石油・ガスセクターの取引を許可

今回の米国政府による経済制裁緩和でベネズエラ全体に最も大きなインパクトがあるのは「包括ライセンス No.44」である。この包括ライセンスにより石油・ガスセクターで広範囲の制裁緩和が行われた。

包括ライセンス No.44 の内容は次ページの通りで、大きく分けると(a)に「今回のライセンスで許可される内容」が書かれており、(b)に「禁止される取引」が記載されている。

許可された内容は、「ベネズエラ国内での生産・採掘・販売。これらの業務に必要な財・サービスの供給」「これらの業務に必要な財・サービスに対する支払い」「新たな投資」「債権者がベネズエラ原油・ガスにより債権を回収すること」。

今回の制裁緩和により原則としては、全てのエネルギー事業者がベネズエラで活動を再開することが可能となる。

今回の制裁緩和を受けて、SLB（元 Schlumberger）がベネズエラでのオペレーション業務再開に向けて準備を始めたと報じられている。加えて、中国の「PetroChina」関係者も、ベネズエラでの活動再開の準備を開始したと報じられている。

なお、「Schlumberger」「Baker Hughes」「Halliburton」「Weatherford」は別途、包括ライセンス No.8 で「ベネズエラ国内にある設備の維持・人員の安全確保」などを目的とする業務以外の活動が禁止されている。しかし、同ライセンスの有効期限は23年11月19日で、このまま同ライセンスは更新されず、失効するものと思われる。

また、(b)にて禁止されているのはブロックパーソンとして指定されている法人・個人との取引。ただし、ベネズエラ中央銀行と国営銀行「Banco de Venezuela」については許可される。

他、ロシア企業・ロシア資本が入った合併会社などとの取引は原則禁止される。

POINT

包括ライセンス No.44

ベネズエラの石油・ガスセクターのオペレーションに関する取引の許可

- (a) この包括ライセンスのパラグラフ(b)を除いて、「ベネズエラ制裁規定(VSR)」31 CFR 591 で定めた PDVSA あるいは PDVSA が直接・間接的に 50%超の株式を保有する会社(総称して PDVSA Entities)を含むベネズエラの石油・ガスセクターのオペレーションは 2024 年 4 月 18 日まで許可される。
- (1)ベネズエラでの原油・ガスの生産・リフティング、販売、採掘。同様に関連の財・サービスの供給。
 - (2)ベネズエラでの原油・ガスセクターのオペレーションに関する財・サービスのインボイスへの支払い。
 - (3)ベネズエラでの原油・ガスセクターの新たな投資
 - (4)ベネズエラ政府の債権者、PDVSA の債権者が債権を回収することを目的にベネズエラからの原油・ガスの運搬すること
- (b) この包括ライセンスは以下を許可していない。
- (1)ベネズエラ中央銀行、ベネズエラ銀行を除く、行政命令 13850 で指定されたブロックパーソンを含む金融機関との取引。
 - (2)ロシア連邦を拠点とする企業がコントロールするジョイントベンチャーへの財・サービスの供給、あるいは新たな投資の実行。
 - (3)ロシア連邦に居住する個人あるいはロシア連邦に居住する個人が所有あるいはコントロールしている会社に対するベネズエラでの石油・ガスセクターへの新たな投資
 - (4)この包括ライセンスの(a)2、(a)4 で定められた取引を除く、行政命令 13808 の 1(a)(i)-(iii)および 1(b)で禁止された取引。
 - (5)行政命令 13827、行政命令 13835 で禁止された取引
 - (6)VSR で定められたブロックされた個人が保有する資産のブロック解除

禁止事項は、

① ブロックパーソンに

指定された個人・法

人が関与する取引

(ベネズエラ中銀・

BDV 除く)。

② 原油・ガス事業に関

わるロシア関連の企

業との取引。

包括ライセンス No.44 注記： このライセンスは商務省などその他連邦エージェンシーが要求するコンプライアンスを免除されることを意味しない。

2023年10月18日

POINT

③ PDVSA への90日超の新規融資、ベネズエラ政府組織への30日超の新規融資等。

今回の制裁緩和により、配当金・ロイヤリティ・税金など原油・ガス関連オペレーションに 関係するベネズエラ政府組織への支払いは可能に。

加えて、「行政命令 13808 の 1(a)(i)-(iii)および 1(b)で禁止された取引」も禁止事項となっている。

行政命令 13808 は、2017 年 8 月に発行した行政命令で、米国政府がベネズエラへ初めて金融制裁を科した時のもの。具体的には

- (a) 米国人・米国にいる人の以下に関連する融資等の取引を禁止する。
 - (i) PDVSA に対する 90 日の期間を超える新たな融資
 - (ii) (a)(i)で定める PDVSA を除き、ベネズエラ政府に対する 30 日の期間を超える新たな融資、あるいはベネズエラ政府の新たなエクイティの供与
 - (iii) 同政令が発行する前にベネズエラ政府が発行した債券
- (b) 米国人・米国にいる人が、本政令(a)(i)あるいは(ii)に該当する有価証券等を直接あるいは間接的にベネズエラ政府から購入すること。

という記述があり、PDVSA は 90 日超、その他ベネズエラ政府組織は 30 日超の期間がある融資・与信行為は引き続き禁止されていると理解できる。

ただし、行政命令(a)には、(iv)の項目がある。

「行政命令 13808 の 1(a)(i)-(iii)」は引き続き維持されるということは(iv)は撤回されたと理解できる。

(iv)では「配当金支払い・ベネズエラ政府が直接・間接的にコントロールする組織への利益支払い」を禁止すると書かれていた。今回の包括ライセンス No.44 をもって「配当金支払い・ベネズエラ政府が直接・間接的にコントロールする組織への利益支払い」は許可されたとと言える。

実際に OFAC は、包括ライセンス No.44 の補足説明にて、許可事項として「税金・ロイヤリティ・費用・配当金・原油・ガスオペレーションの利益に関連する支払いを含む」と明記している。

POINT

④ マドゥロ政権が発
行したデジタル通
貨「ペトロ」の使用
禁止。

また、行政命令 13827、行政命令 13835 で定めた事項も禁止している。

行政命令 13827 は、ベネズエラ政府発行のデジタル通貨取引の制限。マドゥロ政権は「ペトロ」という独自の政府デジタル通貨を発行しているが、23年に入って問題になった PDVSA の汚職取引の温床として「ペトロ」が使用されていたことが明らかになっている。

米国が禁止する、しないに関わらず、ペトロを使用する企業はほとんどいないだろう。

行政命令 13835 は、ベネズエラ政府が有する債権を担保にした融資などを禁止するもの。日本企業について言えば、この禁止事項が与える影響は少ないと思われる。

⑤ ベネズエラ政府が
保有する債権を担
保にした融資の禁
止。

また、この包括ライセンス No.44 は、2024年4月18日までの時限ライセンスであり、今後の与野党協議の進展によっては、同ライセンスが撤回される可能性がある。

「[1. \(1\) 与党陣営の動き](#)」で紹介した通り、マドゥロ政権と統一プラットフォームは、大統領選を2024年後期(7~12月中)に実施することで合意した。

今後、与野党協議の中で大統領選の実施日、実施に向けたスケジュールを決めることと思われるが、少なくとも24年4月時点では大統領選は実施されていないことになる。

同ライセンスは202
4年4月18日まで有
効。今後の更新は与野
党協議の進展次第。

いずれかの大きな合意事項の違反がない限り、24年4月までは与野党協議は継続するのではないだろうか。

ただし、24年4月に包括ライセンス No.44 が更新されたとして、次の期限は24年10月になるだろう。24年10月は恐らく大統領選が終わっているか、選挙キャンペーンが終盤に差し掛かっている時期のはずだ。この時に同ライセンスが更新されるかは現時点では不透明と言える。

4. ベネズエラ債券・経済指標の増減（10月20日時点）

債券	取引 価格	先週比
国債	16.50	65.00
PDVSA	15.50	158.33
PDVSA20	67.50	28.57
カラカス電力	7.50	328.57

資源		取引 価格	先週比
原油	WTI	88.3	2.12
	Brent	92.5	1.88
	Venezolano Merer(9月)	75.51	10.36
GOLD(オンス)		1,973.5	2.32

	百万ドル	先週比
外貨準備(木曜時点)	-	N/D

為替レート	ボリバル /ドル	先週比
両替テーブル	34.978	0.29
並行レート	37.100	0.46

(出所) Avsecurity、ベネズエラ中央銀行、Dolar Today

WTI、ブレント価格は Investing.com

Venezuela Merer は OPEC Monthly Report

* Merer のみ先月比

解説

「[3. 米国 石油・ガスセクターの取引を許可](#)」で紹介した通り、OFAC が米国人（個人・法人）に対して、ベネズエラ債の流通市場での取引を許可したことを受けてベネズエラ債は大きく上昇した。

原油価格について、ベネズエラの原油・ガスセクターへの制裁緩和を受けて、国際的な原油価格を下げたが、一時的なものに留まり、週末には WTI、ブレントともに先週比 2 ポイント前後の上昇となった。

なお、今週はベネズエラ中央銀行のサイトがダウンしており、直近の外貨準備高を確認することが出来なかった。

以上